

主催:医療機器フォーラム
共催:日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会

第13回 医療機器フォーラムプログラム

日本発のロボット技術を医療・ヘルスケアへ:
開発から薬事承認、上市への挑戦

平成27年10月23日(金)13:00~17:00

東京大学医学部 鉄門記念講堂

東京都文京区本郷7-3-1 東京大学医学部教育研究棟14階
http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/sympo/img/rinpatsu_map

総合司会:新見伸吾(国立衛研)

13:00~13:05 開会の辞

増田茂樹(株式会社カネカ)

13:05~13:20 医療・ヘルスケア用ロボットの概要

佐久間一郎(東京大学)

13:20~13:45 国産手術ロボットの開発から上市に向けた挑戦

川嶋健嗣(東京医科歯科大学)

13:45~14:10 超人眼と近赤外蛍光インプラントの医療応用

佐藤隆幸(高知大学)

***** (休憩) *****

14:25~14:50 リハビリテーションロボット開発に際しての課題

才藤栄一(藤田保健衛生大学)

14:50~15:15 トヨタパートナーロボット;医療介護支援ロボットの開発

鴻巣仁司(トヨタ自動車)

15:15~15:30 手術支援ロボットと医療技術評価(HTA:Health Technology Assessment)

鈴木孝司(医療機器センター)

***** (休憩) *****

【行政・審査】

15:45~16:00 薬事規制におけるロボットの考え方

柳沼 宏(厚生労働省)

16:00~16:15 薬事審査におけるロボットの考え方

牧野 勤(医薬品医療機器総合機構)

16:15~16:30 福祉用具としてのロボットの考え方

東 祐二(厚生労働省)

***** (休憩) *****

16:35~16:55 総合討論

16:55~17:00 閉会の辞

白神 誠(日本大学)

問合せ・申込先

〒158-8501 世田谷区上用賀1-18-1 国立医薬品食品衛生研究所医療機器部 医療機器フォーラム事務局
岩佐弘子 E-mail:iryokiki@nihs.go.jp (Tel 03-3700-9268 直通)
医療機器フォーラムホームページ: <http://dmd.nihs.go.jp/iryokiki/>

参加費: 一般 5,000円 官学/非営利団体 3,000円 学生/東京大学教職員 無料

